



(ケブカスズメバチ)

# スズメバチ用 ハチとり器の作り方と使い方



(コガタスズメバチ)

毎年のように家の軒下や庭などにスズメバチの巣がつくられるなど、スズメバチが多い地域にお住まいの方は、5～6月にハチとり器を使って女王バチを駆除すると、巣作りを防ぐことができます。

## ◎こんな時に有効です

1. 春から初夏（5～6月ころ）
2. 付近をいつもハチが飛び回っているとき

## ◎液をとりかえる目安

- ・中の液が腐敗したとき
  - ・中にたくさん虫がたまったとき
  - ・液が蒸発して少なくなったとき
- \*週1回くらいで液を交換しましょう。

## ◎虫の死がいの処理

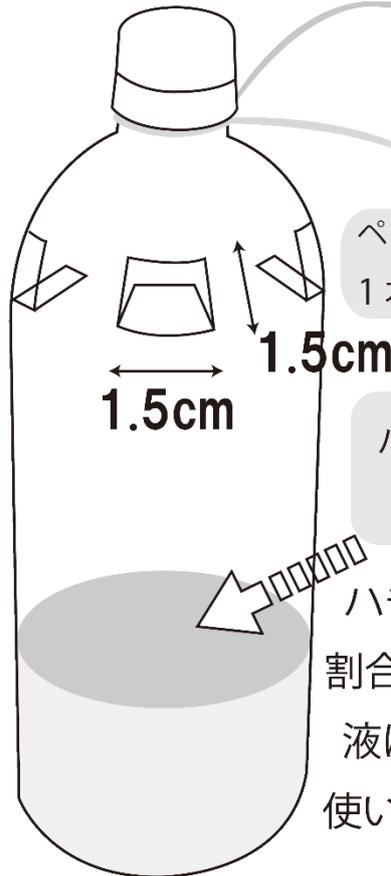
1. 液を吸わせるため、新聞や布きれなどをポリ袋に入れる。
  2. ハチとり器の中身をあけて、袋の口を閉じる。
  3. 燃やせるゴミに捨てましょう。
- \*捨てるときは、必ず分別しましょう。

## ◎設置する場所

- ・人がよく通る場所から離れた所
- ・日陰や木陰など
- ・子どもの手の届かない所

## ◎ハチとり器の作り方

1. 上部に3カ所ぐらい穴を開け、内側に折り曲げる。
2. ハチミツを水でうすめた液を作って入れる。
3. フタの下にひもなどをくくりつけ、木の枝などにつり下げる。



ペットボトル 500ml  
1本用の分量

ハチミツ 50g  
水 150ml

ハチミツと水の割合は目安です。液は作りたてを使いましょう。

ハチは巣を守るために攻撃します。巣やハチを刺激しなければ、むやみに刺しません。また、ハチはハエやアブなどを捕まえる益虫です。高い木の上などの巣はそっとしておいて大丈夫です。

問合先 岩見沢市環境保全課環境保全係  
TEL 0126-35-4387 (直通)